

秋の交通安全週間

生活指導部 齋藤 文子

9月21～30日まで秋の交通安全週間が行われました。児童の登校時間に合わせて地域の方々やPTAの方々が朝早くから横断歩道に立ち、児童が安全に登校できるように見守っていただきました。ありがとうございました。学校では、横断歩道の渡り方、登下校時の歩き方について指導しています。児童が安全に登下校できるように御家庭でも確認していただきますようお願い申し上げます。これから段々と日照時間が短くなります。夕方5時の鐘を目安にして、暗くなる前に帰宅時間を少し早めるなど、御家庭でも御確認をお願い申し上げます。

【置き勉強道具・平成31年度特別支援教室の通級及び学習支援員の配置の申込みについて】

副校長 菊原 寛之

2学期が始まって1ヶ月が経過しました。夏休み明けの本校児童の姿に大きな成長を感じているところです。今月の12日(金)と13日(土)には、学校公開を行います。多くの方に御参観していただき、本校児童の様子を御覧いただきたいと思っております。

さて、文部科学省から9月6日、全国の教育委員会などに対し、児童の携行品の重量などに配慮するよう求める通知が出されました。その背景には、小中学校では教える量の増加で教科書が分厚くなるなどし、登下校時の持ち物重量が増えて腰痛となる子供たちも出始め、対策を求める声が上がっていたことがあるようです。

本校でも児童の「置き勉強道具」に関わる配慮について協議しております。何よりも「児童の安全や健康」は全てに優先するという事です。まずは子供が元気に登校できることが重要だと考えています。

本校では、学習用具はできるだけ持ち帰り、家庭学習に役立てることが基本であると考えています。また、置き勉をすることで、大切な学習用具などが紛失したり、破損したりする可能性が高くなることも考えられます。登下校時の児童の負担と成長への悪影響への配慮と共に置き勉をすることが当たり前になってしまっていて、いざ自宅で宿題をしようと思ったときに、学校に置き忘れて宿題ができなくなるというようなことがないように、臨機応変な対策を考えていきます。

【平成31年度 特別支援教室の通級及び学習支援員の配置の申込みについて】

発達について気になる児童を対象に、生活面や学習面での困難を克服・改善するための指導を行うために、本校において通級指導を行う特別支援教室(芝っ子ルーム)を開室しております。

また、通常の学級の教室内での一斉指導において、苦手な部分を補い、個別的な支援を行うために学習支援員を配置しているところです。

現在、これらの支援を受けておらず、今後、特別支援教室(芝っ子ルーム)の通級あるいは学習支援員の配置を希望される保護者の方は11月30日(金)までに、担任、森木園特別支援コーディネーター、または副校長菊原に御相談ください。

※なお、来年度も継続して特別支援教室の利用や学習支援員の配置を希望される保護者の方につきましても、11月30日(金)までに、担任、森木園特別支援コーディネーター、または副校長菊原まで御連絡ください。

ミニコンサート 9月13日 プログラム

- | | | | |
|------|-------|-------|----------------|
| 1年2組 | 中条 美絵 | ピアノ独奏 | 「メヌエット」 |
| 4年2組 | 中島 和音 | ピアノ独奏 | 「ソナチネ op.36-3」 |
| 6年1組 | 難波 拓臣 | ピアノ独奏 | 「Let It Be」 |
| 5年2組 | 吉藤 遥香 | ピアノ独奏 | 「狩猟」 |
| 6年1組 | 菊池 桃花 | ピアノ独奏 | 「春」 |

